

# JCV 記念報告会

## ミャンマー支援 20年・ラオス支援 10年

日時：2017年11月1日(水) 13:00 - 14:30 / 会場：三井化学株式会社 4F 会議室

### 開催趣旨

認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会 (JCV) は、1996 年に支援を開始しました。おかげさまでミャンマー子どもワクチン支援は 20 年、ラオス支援は 10 年を迎えました。皆さまのご支援とご協力の賜物と心より感謝を申し上げます。本報告会は、これまでの子どもワクチン支援を振り返り、これからの新しい支援を描くものです。スペシャルサポーターで歌手の早見優さんによる 2017 年 6 月のミャンマー視察報告に加え、10 月にラオス視察を行った企業・団体によるパネルディスカッションを通じて、子どもワクチン支援のこれからの展望を皆さまと一緒に考えます。

### プログラム

13:00 - 13:10 ご挨拶 理事長 細川佳代子

13:10 - 13:20 支援 20 年の振り返り 事務局長 伊藤光子

13:20 - 13:45 2017 年ミャンマー視察報告

早見優さんはご長女のありささんとともに、2017 年 6 月にミャンマーを訪れました。子どもワクチン支援の現場で、ご自身の目で見えたこと、感じたことを率直に語っていただきます。

【登壇者】 スペシャルサポーター・歌手 早見優  
広報・啓発・教育グループ 原佑理子

13:45 - 14:25 2017 年ラオス視察報告 パネルディスカッション「CSR と子どもワクチン支援」

2017 年 10 月にラオス視察に参加した企業・団体をお招きし、CSR や支援活動の考え方やアプローチをお聞きするとともに、子どもワクチン支援の展望を皆さまと一緒に考えます。

【パネリスト】 三井化学株式会社 八木正  
ピーアークホールディングス株式会社 松川実佐  
NPO 法人キャップの貯金箱推進ネットワーク 池永和義  
日本リユースシステム株式会社 今野優子  
NPO 法人燦 福祉作業所天成舎 小川晴美

【モデレーター】 ドナーケア 兼 広報・啓発・教育グループ グループ長 高橋昌裕

14:25 - 14:30 閉会挨拶 副理事長 剣持睦子

2017年 11月 1日(水)  
13:00 - 14:30



★ ミャンマー支援 20年

# JCV 記念報告会

ラオス支援 10年

三井化学株式会社  
4F 会議室



認定NPO法人  
世界の子どもにワクチンを 日本委員会 (JCV)

## 活動概要



ワクチンが無いために亡くなる子どもの数、1日8,000人。



1994年 世界の子どもにワクチンを 日本委員会 誕生



ワクチンを贈る、ワクチン支援を広める、未来につなげる

ワクチンで助かるちいさな命を救いたい。

2



## ワクチン支援活動20年の歩み

### ワクチン支援活動 20年の歩み

1993年 下野ワクチン世界協議会 設立  
1994年 JCV 設立 (成田啓典と山口 2002年 NPO 法人化  
2003年 認定NPO 法人認定取得 3688000

#### ① 贈る



1995年 エチオピアへのワクチン支援活動



2008年 アーデンへのワクチン支援活動



2010年 中東へのワクチン支援活動



2012年 アフリカへのワクチン支援活動



2007年 ラオスへのワクチン支援活動



2010年 中東へのワクチン支援活動



2011年 アフリカへのワクチン支援活動



2013年 アフリカへのワクチン支援活動

#### ② 広める



1994年 JCV 設立のポスター



2005年 中東へのワクチン支援活動のポスター



2009年 第一回 JCV ワクチンフォーラム 開催



2012年 第二回 JCV ワクチンフォーラム 開催



2005年 中東へのワクチン支援活動のポスター



2008年 第一回 JCV ワクチンフォーラム 開催



2009年 第一回 JCV ワクチンフォーラム 開催



2011年 第二回 JCV ワクチンフォーラム 開催



2013年 アフリカへのワクチン支援活動のポスター

#### ③ 未来につなげる



1998年 日本赤十字社との協働活動



2006年 エチオピアへのワクチン支援活動



2009年 中東へのワクチン支援活動



2011年 中東へのワクチン支援活動



2014年 中東へのワクチン支援活動



0906-09 11月 東アフリカに10人の子供にワクチンを提供する。これは、3000万のワクチンが世界中に届くまでには、まだ、多くの国々でワクチンが不足している。これは、多くの国々でワクチンが不足していることを示しています。



2016年  
ミャンマー支援20年



2017年  
ラオス支援10年



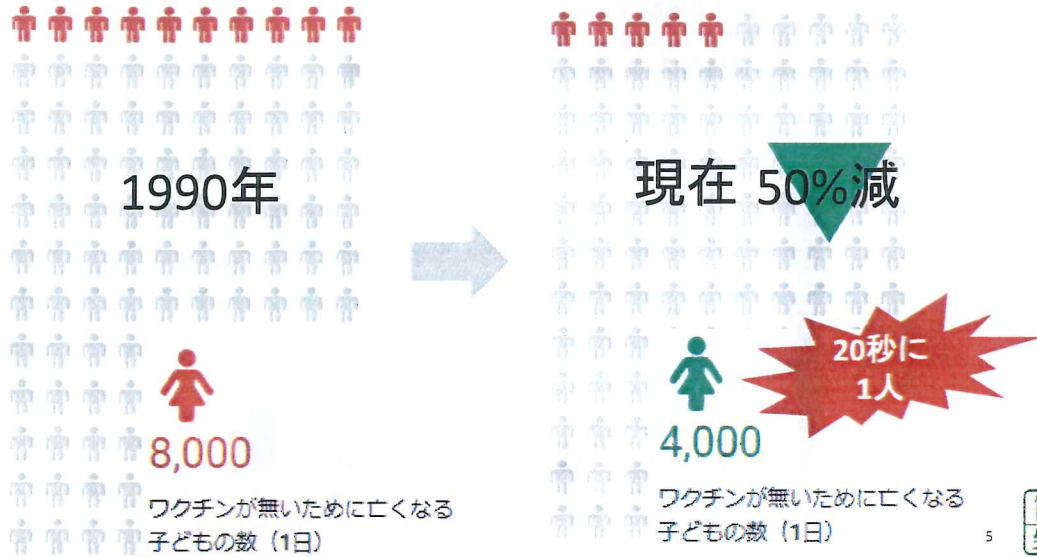
2017年  
早見優さん  
ミャンマー視察



## これまで支援した国々



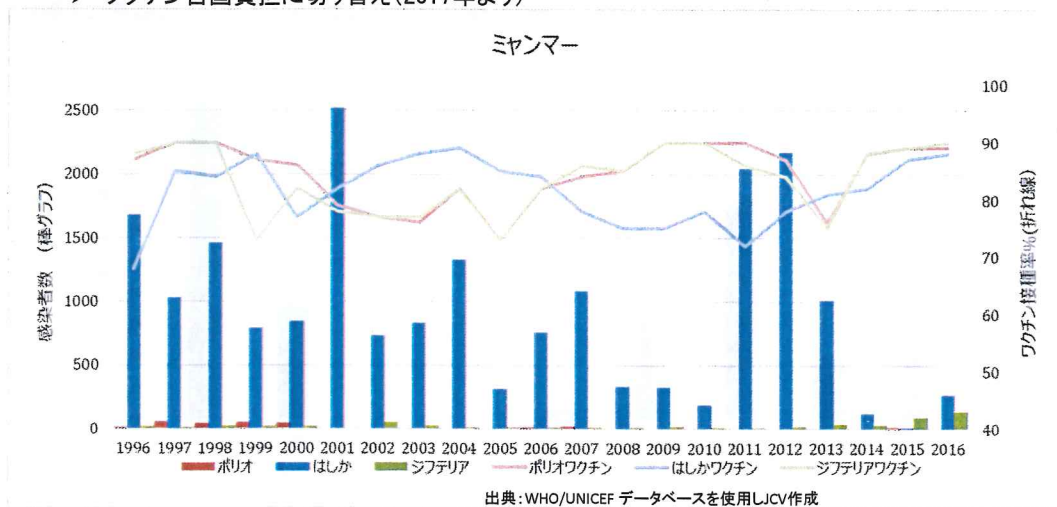
## 世界の子どもを取り巻く環境の変化



5

## 各国の変化①ミャンマー (1996年～)

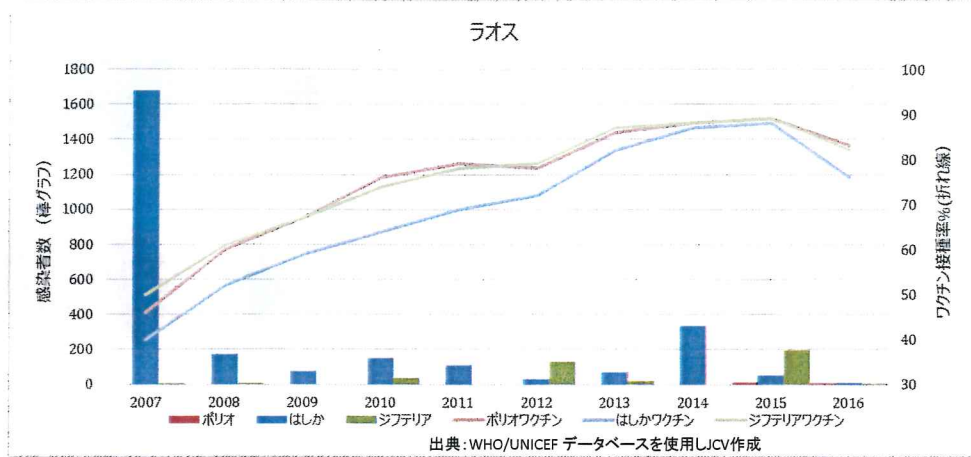
- 1996年からの累計支援額: 約11億1,700万円
- ワクチン自国負担に切り替え (2017年より)



6

## 各国の変化②ラオス (2007年～)

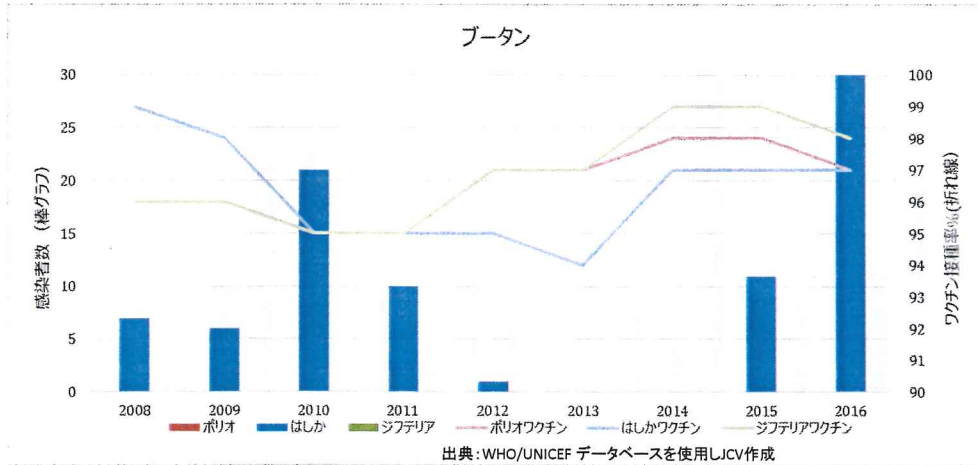
- 2007年からの累計支援額: 約1億7,600万円
- ワクチン接種率の向上とともに、感染者数は激減。
- ポリオワクチン接種率は46%(2007)から83%(2016)に改善



7

## 各国の変化③ブータン (2008年～)

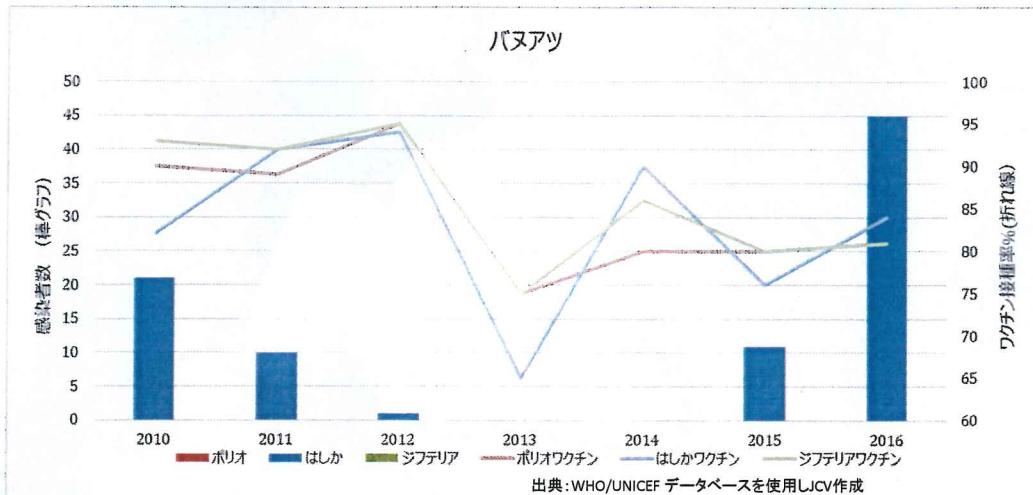
- 2008年からの累計支援額: 約1億4,500万円
- 安定したワクチン接種率を達成。
- 標高差や厳しい自然環境のため、ワクチン輸送が最大のネック。コールドチェーンの拡充にも着手。



8

## 各国の変化④バヌアツ (2010年～)

- 2010年からの累計支援額: 約1億2,700万円
- 5価ワクチンのみ提供。



9



## これからの活動の展望

### ・ワクチン支援の輪を拡げる

- 3,004名の個人支援者、1,009の企業・団体支援
- 最初は、テレホンカードなど身近なところから出来る支援から始まる。
- PBC、古着や不用品回収など、無理なく支援ができる方法での支援の輪が広がる。
- 「僕のルール」や、企業・団体で参加するさまざまな支援の方法が広がる。
- 今後とも、さまざまな支援の方法をつうじて、ワクチン支援の輪を拡げ、次世代につなげて行きたい。

### ・助けられる小さな子どもたちに継続してワクチンを贈る

- この20年で改善はされたが、未だワクチンがないために亡くなる子どもは1日4,000人。
- ミャンマー支援20年、ラオス支援10年にあたり、今後も5年、10年のスパンでの継続した支援を行っていく。
- 助けられる小さな子どもたちに、ワクチンが必要な子どもたちに、これからもワクチンを贈ります。

今後とも、皆さまのより一層のご支援を  
どうぞよろしくお願い申し上げます！

10

